

茨建協

2021/6

ニュース

No.623



いばらき「建設フォトコンテスト」 A部門 建設のある茨城の風景 テーマ 地域に溶け込む「建設」

入選 バスの向こうに(撮影地/茨城県つくばみらい市) 武井 千鶴子

△
主
な
内
容
▽

- ▼ 本会、12支部が令和3年度定時総会を開催
- ▼ 令和3年度の会長表彰など受賞者決定
- ▼ 円滑施工へ国土交通省、関東地方整備局と意見交換
- ▼ 各支部が社会貢献活動に尽力

本会ホームページに「茨建協ニュース」の内容を掲載しています。ご活用ください。

本会はコンプライアンス(法令遵守)をさらに徹底します

発行 (一般社団法人)茨城県建設業協会

〒310-0062 茨城県水戸市大町 3-1-22

電話 029-221-5126 (代)

H P <http://www.ibaken.or.jp/>

編集 日本工業経済新聞社・水戸支局

本会が
定時総会

経営基盤強化し、 人材の確保・育成を

本会は令和3年度の定時総会を5月28日、水戸市の茨城県建設技術研修センターで開催し、令和3年度の事業計画などが報告されました。令和3年度も会員企業の経営基盤の強化や県民の安全・安心の確保へ、各種講習会の開催や地域貢献活動、人材の確保・育成などに取り組みます。

あいさつで石津健光会長は、会員企業の協会活動への協力・支援、特に本年1月と2月に発生した鳥インフルエンザの防疫作業にあらためて感謝を表明。



石津会長

また災害時の出動や防疫作業などを通じて「地域の安全・安心を守る建設業の存在を各方面に認識していただけたと考えている」と述べました。

さらに定時総会について、新型コロナウイルス対策として出席者を絞って開催したことに理解を求めました。

そして「感染防止対策に万全を期しながら、会員企業の経営の安定・発展のため、各種事業に積極的に取り組んでまいりたい。会員各位のご理解、ご協力を引き続きお願いしたい」と述べました。

議事では令和2年度事業、令和3年度事業計画・収支予算報告が報告されました。

令和3年度も公共事業予算の安定的な確保・拡大の要望、新・担い手3法など法改正への対応、経営改善に資する講習会などの開催、生産性向上に関する取り組み、地域貢献活動などを積極的に推進します。

人材の確保・育成では現場見学会・実習、インターンシップなどを行います。

働き方改革では、毎月第1・第2・第4土曜日



総会では21年度事業計画などが報告されました

の県内公共工事の一斉休工に取り組みます。

女性活躍の推進では、女性部会「建女ひばり会」が女性技術者・技能者の入職促進と定着に取り組めます。建設キャリアアップシステムへの対応、労働災害防止活動なども積極的に行います。

議案では役員補充について、理事に大内光浩氏（本会）、監事に原則彦氏（東日本建設業保証株式会社茨城支店）が就任することが承認されました。

◇◇◇

総会後には理事会を開催。3社の新規入会を承認しましたほか、来年夏季に予定されている参議院議員選挙の建設業職域代表候補者として自由民主党の足立敏之参議院議員を推薦することを決めました。

さらに岩上康雄氏（本会常務理事）を専務理事に、大内光浩氏（本会事務局長）を常務理事（事務局長兼任）に選任することを承認しました。

長年の功績に感謝

会長表彰等受賞者

本会の令和3年度の会長表彰の受賞者が決定しました。長年にわたり業界の発展等に尽力された皆さま、まことにおめでとうございます。また全国建設業協会会長表彰、建設業福祉共済団理事長表彰の受賞者も決定しました。大変におめでとうございます。一層のご活躍を祈念いたします。

受賞者（敬称略・順不同）

茨城県建設業協会会長表彰

【第3条（特別功勞）】

- ◆佐藤一巳（大木建設(株)代表取締役、太田支部）
- ◆瀧 文雄（株瀧工務店代表取締役、常陸大宮支部）
- ◆佐藤章一朗（株佐藤工務店代表取締役、常陸大宮支部）
- ◆佐藤哲也（有佐藤工務店代表取締役、大子支部）
- ◆樫村 守（株岡部工務店代表取締役副社長、高萩支部）
- ◆益子 朋（益三建設(株)代表取締役、高萩支部）
- ◆石崎典子（県建設業協会鉾田支部職員、鉾田支部）
- ◆小林 明（麻生建設(株)代表取締役、鉾田支部）
- ◆茂木陽子（水郷建設(株)代表取締役、潮来支部）
- ◆増川 剛（増川建設(株)代表取締役、竜ヶ崎支部）
- ◆瀧田富祐（瀧田建設(株)代表取締役、筑西支部）
- ◆大堀和久（株大堀工務店代表取締役、常総支部）
- ◆荻部好美（有荻部建設代表取締役、常総支部）
- ◆高野博文（株タカノ重機土木代表取締役、境支部）

【第5条（会員の従業員）】

- ◆疋田聡之（田口建設工業(株)、水戸支部）
- ◆神長健市（株鈴木組、太田支部）
- ◆阿久津泉（長山工業(株)、常陸大宮支部）
- ◆谷田部栄一（海老根建設(株)、大子支部）
- ◆鈴木俊也（鈴縫工業(株)、高萩支部）
- ◆吉川敏夫（スペンサー工業(株)、高萩支部）
- ◆高柳英治（株茂木工務店、潮来支部）
- ◆岡野祐一（株市原工業、土浦支部）
- ◆石島敏明（株松永工務店、土浦支部）
- ◆鈴木利彦（株飯野工業、常総支部）
- ◆久保木福男（株岡島組、境支部）
- ◆中島 孝（株俊光建設、境支部）

全国建設業協会会長表彰

【第2条第3号】

- ◆瀧田富祐（瀧田建設(株)代表取締役、筑西支部）

【第2条第4号】

- ◆瀧 文雄（株瀧工務店代表取締役、常陸大宮支部）

- ◆樫村 守（株岡部工務店代表取締役副社長、高萩支部）
- ◆大堀和久（株大堀工務店代表取締役、常総支部）
- ◆荻部好美（有荻部建設代表取締役、常総支部）

【第2条第7号】

- ◆石崎典子（県建設業協会鉾田支部職員、鉾田支部）

【第4条第1号】

- ◆大木建設(株)（太田支部）
- ◆株佐藤工務店（常陸大宮支部）
- ◆有佐藤工務店（大子支部）
- ◆益三建設(株)（高萩支部）
- ◆麻生建設(株)（鉾田支部）
- ◆水郷建設(株)（潮来支部）
- ◆増川建設(株)（竜ヶ崎支部）
- ◆株タカノ重機土木（境支部）

【第5条】

- ◆疋田聡之（田口建設工業(株)、水戸支部）
- ◆神長健市（株鈴木組、太田支部）
- ◆阿久津泉（長山工業(株)、常陸大宮支部）
- ◆谷田部栄一（海老根建設(株)、大子支部）
- ◆鈴木俊也（鈴縫工業(株)、高萩支部）
- ◆吉川敏夫（スペンサー工業(株)、高萩支部）
- ◆高柳英治（株茂木工務店、潮来支部）
- ◆岡野祐一（株市原工業、土浦支部）
- ◆石島敏明（株松永工務店、土浦支部）
- ◆鈴木利彦（株飯野工業、常総支部）
- ◆久保木福男（株岡島組、境支部）
- ◆中島 孝（株俊光建設、境支部）

建設業福祉共済団理事長表彰

- ◆樫村 守（県建設業協会理事）
- ◆小山竜男（県建設業協会理事）
- ◆重田弘明（県建設業協会理事）
- ◆松崎陽樹（県建設業協会理事）
- ◆野口恵夫（県建設業協会理事）

人材育成、地域貢献に尽力

12支部 総会で事業計画決定

本会12支部の通常総会がこのほど開かれ、令和3年度事業計画などを承認しました。各支部とも研修会や講習会などの人材育成事業、道路美化活動などの地域社会への貢献活動に取り組みます。

12支部 令和3年度の主な事業計画

【水戸支部】

- ◆ 経営者研修会、雇用管理研修会
- ◆ 優秀工事技術者表彰式、現場代理人技術研修会、優良工事現場視察研修会
- ◆ 「道の日」清掃美化活動、献血会

【太田支部】

- ◆ 建設業推進活動
- ◆ 道路美化清掃活動
- ◆ 献血活動

【常陸大宮支部】

- ◆ 「道の日」道路清掃活動
- ◆ 各種講習会・研修会
- ◆ 優秀技術者表彰・研修会

【大子支部】

- ◆ 安全パトロール
- ◆ 災害訓練への参加
- ◆ 道路美化運動、小学生の体験学習

【高萩支部】

- ◆ 工事事務所との意見交換会
- ◆ 「道の日」道路清掃
- ◆ 現場代理人等研修会および表彰式

【鉾田支部】

- ◆ 技術者研修会（県鉾田工事事務所、県鹿行農林事務所土地改良部門）、経営者研修会
- ◆ 安全衛生大会
- ◆ 「道の日」美化清掃活動

【潮来支部】

- ◆ 潮来土木・鹿行農林表彰・研修会
- ◆ 第19回鹿行地区建設業安全大会、鹿行地区産業安全衛生大会
- ◆ 「道の日」道路環境美化活動、各種安全パトロール

【竜ヶ崎支部】

- ◆ 各種講習会、研修会
- ◆ 道路美化清掃活動
- ◆ 安全パトロール

【土浦支部】

- ◆ 経営者研修会
- ◆ 「道の日」道路清掃美化活動
- ◆ 献血活動

【筑西支部】

- ◆ 各種講習会、研修会
- ◆ 道路美化清掃活動
- ◆ 安全パトロール、献血活動

【常総支部】

- ◆ 道の日清掃ボランティア活動
- ◆ 献血活動
- ◆ 各種研修会、安全パトロール

【境支部】

- ◆ 経営者研修会、雇用管理研修会
- ◆ 道路美化清掃活動
- ◆ 献血活動

共済保険や融資で経営強化を

県建設業協同組合
通常総代会

茨城県建設業協同組合（石津健光理事長）の令和3年度通常総代会が5月28日に茨城県建設技術研修センターで開催され、第51期（令和3年4月1日～4年3月31日）の事業計画などを決定しました。

第51期も共済保険事業（生命共済制度、総合補償制度、損害保険制度）に取り組むほか、組合員の資金需要に対応するため県建設業振興資金事業（工事代金立替制度）、地域建設業経営強化融資事業（地域建設業経営強化融資制度、下請セーフティネット債務保証）を推進します。



あいさつで石津理事長は「これから公共工事の発注も本格化してくるので、感染症対策を行った上で工事を進めていかなければならない。風水害等の大規模自然災害への備えも怠ってはならない」と述べました。

安全衛生教育を積極推進

建災防県支部
定時総会

建設業労働災害防止協会茨城県支部（石津健光支部長）の令和3年度定時総会が5月28日に茨城県建設技術研修センターで開催され、令和3年度の事業計画などを決定しました。令和3年度も安全衛生教育をはじめ安全パトロール、安全衛生大会、各種講習会などをを行い、労災防止への意識を高めていきます。

あいさつで石津支部長は、新型コロナウイルス感染症予防対策などにより「講習なども影響を受けている。できる限り講習を増やし、実施していきたい。社員教育などに積極的に活用していきたい。労働災害防止の活動も引き続き行っていく。皆さまのご理解をいただきながら運営していきたい」と述べました。

令和3年度は、新型コロナウイルス対策を行いながら、安全衛生教育事業として作業主任者・運転等技能講習の資格取得、特別教育などを推進します。

また県下一斉安全パトロール、分会による年末年始および年度末の安全パトロールなどを実施します。



【令和3年度事業活動計画】

- ◆作業主任者・運転等技能講習の資格取得促進
- ◆特別教育の推進
- ◆従事者教育の推進
- ◆リスクアセスメントを含む教育の実施
- ◆安全パトロールの実施
 - ①県下一斉の安全パトロール（木造低層住宅等、車両系建設機械等）
 - ②分会における安全パトロール
 - ③労働災害防止特別活動の安全パトロール
- ◆安全衛生大会などの開催・参加＝県産業安全衛生大会（10月6日）、全国建設業労働災害防止大会（10月7日～8日、京都大会）

新会長に鈴木達二氏(鈴縫工業株)

建設未来協議会が
総会

本会の建設未来協議会の第29回定時総会が5月14日、水戸市のホテル・ザ・ウエストヒルズ水戸で開かれ、令和3年度の事業計画などを決定しました。役員改選では鈴木達二氏(鈴縫工業株)を新会長に選任しました。



鈴木新会長

建設未来協議会の初代会長である鈴木一良氏に続く親子二代の大役を務める鈴木会長は「全国の青年部団体をリードする存在となるよう微力を尽くしていく」と抱負。

さらに「委員会再編で新設した社会コミュニケーション委員会をはじめ3委員会6地区会で、協会本部や各委員会、女性部会と協力し、活動してまいります」と述べました。

来賓からは、本会の石津健光会長、茨城県土木部の仙波義正部長、国土交通省常陸河川国道事務所の原田昌直所長が、それぞれ協議会の活動に期待を寄せました。



ロゴマークを作成

建設未来協議会は、ロゴマークを新たに作成しました。「建設業と人」をモチーフに、両サイドに人が手を広げ協力している構図。3本の柱はそこで造られる構築物をイメージして『信頼感』『清潔感』『躍動感』『成長』を表現。青を基本カラーに若々しさや未来をイメージしました。



勉強会や交流会推進

「建女ひばり会」
幹事会

本会の女性部会「建女ひばり会」(柳瀬香織会長)は5月14日、令和3年度の第1回幹事会を協会本部で開催し、スキルアップグループとマーケティンググループに分かれ、具体的な事業計画を話し合いました。

柳瀬会長は「これからはリモートも活用しながら引き続き活動を続けていきたい」とあいさつ。

令和3年度は石岡市のインフラメンテナンス勉強会への協力参加や現場パトロール、会員交流会などを予定しています。



また国土交通省の伊藤高氏(前茨城県土木部長)が同会のアドバイザーに就任したことが報告されました。

円滑な施工確保へ国交省と意見交換

公共工事の円滑な施工確保に向けて、本会の正副会長は国土交通省本省との意見交換会を5月26日に、同省関東地方整備局との意見交換会を6月3日に、それぞれ開催しました。

意見交換会は、新型コロナウイルス感染症防止対策としてリモート形式で実施。防災・減災、国土強靱化5か年加速化対策などが進められているため、これらの事業執行に協力するとともに、円滑な施工体制を確保していくことなどを確認しました。



正副会長がリモートで参加しました

関東整備局の入札・契約

総合評価方式を研修



本会は6月4日、国土交通省関東地方整備局における令和3年度の入札・契約、総合評価の実施方針などに関する説明会を水戸市の茨城県建設技術研修センターで開催。経営者や技術者などが円滑な施工確保に向けて要点などを研修しました。

あいさつで同局企画部技術管理課の荒井満課長は、インフラ分野のデジタルトランスフォーメーションなど最近の国土交通行政の動向や国土強靱化の5か年加速化対策などを紹介し、「これらを円滑に進めていくためには、皆さまのお力添えが必要になる。よろしくお願ひしたい」と要請。

その後、落札率や低入札、不調・不落の発生状況、総合評価落札方式などを研修しました。

1級土木施工管理技術

第一次検定で対策講座



本会は茨城県土木施工管理技士会との共催で、1級土木施工管理技術第一次検定対策講座を6月2日と3日に茨城県建設技術研修センターで開催し、過去問題や出題傾向・対策を学びました。

講師は徳倉建設(株)の取締役執行役員技術本部長（坂田建設(株)技術顧問）の鈴木正司氏。

鈴木氏は「1級土木施工管理技士にとどまらず、コンクリート技士や技術士など高みを目指していただきたい」と受講者を激励。講座では出題傾向について問題を解きながら理解を深め、試験日までの勉強方法や当日の心構えを学びました。

試験制度の改正により令和3年度から一次検定の合格者は「技士補」の称号を得ることができます。

常総支部

献血活動に協力

境支部



常総支部（中川原勇支部長）は5月17日、献血活動を行いました。会員企業の従業員など109人が協力。中川原支部長は「地域貢献活動の一環として今後も継続していきたい」と話しています。常総支部の献血は本年度で18回目。骨髄バンクドナーとアイバンクへの登録も受け付けました。



境支部（新井孝支部長）は6月1日、地域貢献活動の一環として献血活動に取り組みました。支部初の活動には54人が参加。支部会館駐車場の献血バスで献血を行いました。新井支部長は多くの参加者に感謝の意を表し「地域貢献活動の一環として今後も継続していきたい」と話しています。

大子支部
活動報告

特定外来 生物を駆除



大子支部（大藤博文支部長）は6月2日、特定外来生物「オオキンケイギク」の駆除活動を行いました。約40名が参加。大藤支部長は「毎年、駆除作業を続けることで、徐々に少なくなってきた。密にならないよう取り組んでほしい」と呼び掛け、4班に分かれて作業を実施。国道118号沿いや国道461号沿いで駆除作業に汗を流しました。

会員の動向

〈代表者変更〉

▽大子支部

(有)サイトウ緑地開発 齋藤傳 → 齋藤靖弘

〈新規入会〉

▽竜ヶ崎支部

アキタ
信工業(株)

代表者 石井恒美

住 所 〒300-0504 稲敷市江戸崎甲4769-1

電 話 029-892-0040

(株)川島工務店

代表者 川島伸二

住 所 〒300-0731 稲敷市本新427

電 話 0299-78-2344

▽筑西支部

(株)平田建設

代表者 平田元彦

住 所 〒309-1466 桜川市猿田608

電 話 0296-75-3060